



平成 30 年 6 月 1 日

## 監 査 報 告 書

一般財団法人地域総合整備財団  
理事長 稲野 和利 様

監事 柴田 昭 

監事 折笠 竹千代 

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

### 記

#### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する会計資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書等）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

##### (3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令又は定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。